

2023 年度  
講義概要(シラバス)  
3 年生

松江総合医療専門学校  
作業療法学科

科目区分	教育内容	科目名		単位	学年	時期
専門分野	臨床実習	見学実習		1	2	後期
担当教員	福代 大輔、小原 謙治	実務経験	作業療法士として業務に従事			
内 容	1 週間の見学実習を実施する。 各実習の前後には、基本的態度や介助方法等に関する OSCE を実施する。 また、実習終了後に実習を通して、学んだ内容の発表を行う。					
到達目標	① 作業療法士としての倫理観や基本的態度を身につける。 ② 通所施設における作業療法士の役割について説明できる。					
授業計画						
実施期間	1週間					
実施施設	通所リハビリテーション施設または訪問リハビリテーション施設					
実施内容	対象者とのコミュニケーションについて見学・実践を通して、学ぶ。 また、通所施設における作業療法士の役割について理解を深める。					
教科書 参考書	なし					
授業方法	OSCE、実習、発表					
使用機材	なし					
成績評価	OSCE、発表の内容を総合し、判定する。					
留意点	実習時間は事前評価事後評価実習外学習を含めて 40 時間以上 45 時間以内を 1 単位とする。 各実習における実習時間は以下の通りとする。  見学実習(1 単位:45 時間) 実習地 40 時間 事前評価、事後評価、実習外学習 5 時間					

科目区分	教育内容	科目名		単位	学年	時期
専門分野	臨床実習	総合実習		17	3	通年
担当教員	福代 大輔、小原 謙治	実務経験	作業療法士として臨床業務に従事した経験あり			
内 容	9 週間の総合実習(病院または診療所)、8 週間の総合実習(病院または診療所)を実施する。各実習の前後には、OSCE を実施する。また、実習終了後に症例報告を通して、臨床思考過程の理解状況を確認する。					
到達目標	③ 作業療法士としての倫理観や基本的態度を身につける。 ④ 作業療法評価計画の立案ができる。 ⑤ 作業療法評価の実施ができる。 ⑥ 評価結果を整理し、全体像を把握することができる。 ⑦ 対象者に合わせた目標を考えることができる。 ⑧ 対象者に合わせた治療プログラムを立案することができる。 ⑨ 対象者の状況に合わせた治療場面を選択することができる。 ⑩ 対象者に合わせて治療プログラムを実施できる。					
授業計画						
実施期間 実施施設 実施内容	I 期臨床実習 8 週間 身体障害分野の病院、精神障害分野の病院、小児・発達分野の病院、診療所のいずれかの施設 対象者の評価から治療実施までの臨床思考過程を実践する。					
実施期間 実施施設 実施内容	II 期臨床実習 9 週間 身体障害分野の病院、精神障害分野の病院、小児・発達分野の病院、診療所のいずれかの施設 対象者の評価から治療実施、再評価までの臨床思考過程を実践する。					
教科書 参考書						
授業方法	OSCE、実習、発表					
使用機材						
成績評価	臨床実習地評価と学校評価(OSCE、症例報告)を総合し、判定する。					
留 意 点	実習時間は事前評価事後評価実習外学習を含めて 40 時間以上 45 時間以内を 1 単位とする。 各実習における実習時間は以下の通りとする。  総合実習(17 単位:765 時間) I 期臨床実習 : 実習地 320 時間 事前評価事後評価実習外学習 40 時間 II 期臨床実習 : 実習地 360 時間 事前評価事後評価実習外学習 45 時間					

